


産業目線

| 【活動選定項目】 | ① カーボンニュートラル(CN)への対応 | |
|----------------------|--|--|
| <p>具体的取り組み項目</p> | <p>1. インフラ整備 2. 公用車を電動車に変更 3. ゼロカーボンシティー宣言市（豊橋市）としての内容の充実</p> | |
| <p>前回まで 活動状況</p> | <p>① 豊橋市内に水素ステーション（固定）が令和4年9月よりオープン。 ② 豊橋市の公用車をEVに変更していく。 ③ 豊橋市の次世代自動車の普及促進を促す。</p> | |
| <p>今回 具体的活動</p> | <p>① インフラの整備 令和4年9月現在 新たな水素ステーションが完成</p> <p>② 公用車を電動車に変更 公用車のEV化（令和5年度）台数増計画あり、購入後に台数・比率等を報告。</p> <p>③ 次世代自動車等普及促進事業（電気自動車・プラグインHV・燃料電池車など）</p> <p>EV自動車 = 令和4年度 100台 ⇒令和5年度 175台 PHV自動車 = 令和4年度 55台 ⇒令和5年度 100台 燃料電池自動車 = 令和4年度 9台 ⇒令和5年度 10台</p> | <p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p>豊橋市内に完成した水素ステーション 令和4年9月にオープン！！</p> |
| <p>今後の活動</p> | <p>今後も豊橋市としては、ゼロカーボンシティー宣言都市として何ができるのか、を調査・研究して提言する事が重要と考えます。 国の動向を見て動こうとする行政の対応が見られます。国・県の動きが大きく各市町に影響すると考えます。</p> | |